

「サトリ」「悟り」改め「正覚」

2011年11月23日 記す

私のサイトでは「サトリ」や「悟り」という言葉を使って書いてきましたが、「正覚」に改めます。

以下はネット辞典によります。

しょう - がく【正覚】

《「無上等正覚」の略》仏語。真の悟り。仏の悟り。等正覚。

理由。

およそ 2500 年前にお釈迦さんが修行を積まれて、正しい坐禅で煩惱を断ち切り、「正覚」を得られました。以後、人びとに教えを広め、修行者集団を形成していったのです。

私も同様に 「阿含経の成道の場面」 に書かれている神秘体験を積んできたので、確信のもとに「悟り」などを使ってきました。

また 2011 年 1 月「涅槃（ねはん = ニルバーナ）」の神秘体験をしたことで「正覚」の自信を深めました。

しかし、中国や日本には「悟り」という言葉で坐禅指導されている教団や団体がたくさんあることを知りました。また調べるうちに、その人たちが使う「悟り」に違和感を覚えました。

私のホームページを読まれる方も戸惑いを感じられるだろうと考えて言葉を変えることにしました。

本来ならば全ての「悟り」の言葉を書き改めるべきですが、そのような事に気づかず、「悟り」を余りにもたくさん使っているので、とりあえずお知らせします。